

令和3年度 第1回 たけとよみらい会議

令和3年8月
武豊町企画政策課

説明内容

- 地方創生がめざすもの
- 総合戦略および人口ビジョン
- まち・ひと・しごと とは
- 武豊町の現状
- KPI（重要業績評価指標）
- たけとよみらい会議の役割

地方創生がめざすもの

地方創生とは人口減少に伴い、地域経済が縮小していくことに対して地方が成長していく力を取り戻すことを目指しています。

I 将来にわたって「活力ある」地域社会の実現

人口減少を和らげる

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

魅力を育み、ひとが集う

地域の外から稼ぐ力を高め、地域内経済循環を実現する

人口減少に適応した地域をつくる

II 「東京圏への一極集中」の是正

総合戦略および人口ビジョン

まち・ひと・しごと創生法(2014年)

→全都道府県・市町村において「地方人口ビジョン」「地方版総合戦略」策定

武豊町の地方創生に関する取組

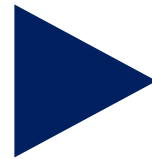
「武豊町人口ビジョン」(2014年)

→2060年の将来人口 **40,000人** を維持

「第1期武豊町

2015～2020

まち・ひと・しごと創生総合戦略」



「第2期武豊町

2021～2025

まち・ひと・しごと創生総合戦略」

まち・ひと・しごと とは

まち

一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営める地域社会の形成

しごと

地域における魅力ある多様な就業の機会の創出

ひと

地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保

一体的に推進していく

第2期武豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略の方向性

基本目標 1. 若者や子育て世代に選ばれるまちになる

●若い世代を中心とした
プロモーションの強化

●「子育てしやすいまち」としての
魅力向上

基本目標 2. 人を引き寄せ、地域経済を活性化させる

●安定した雇用の創出と
働きやすい環境づくり

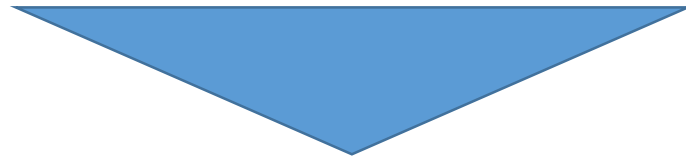
●地域資源を活用した
まちの活性化

基本目標 3. 次世代を育て、持続可能なまちをつくる

●まちづくりへの参加促進ときっかけ・場づくり

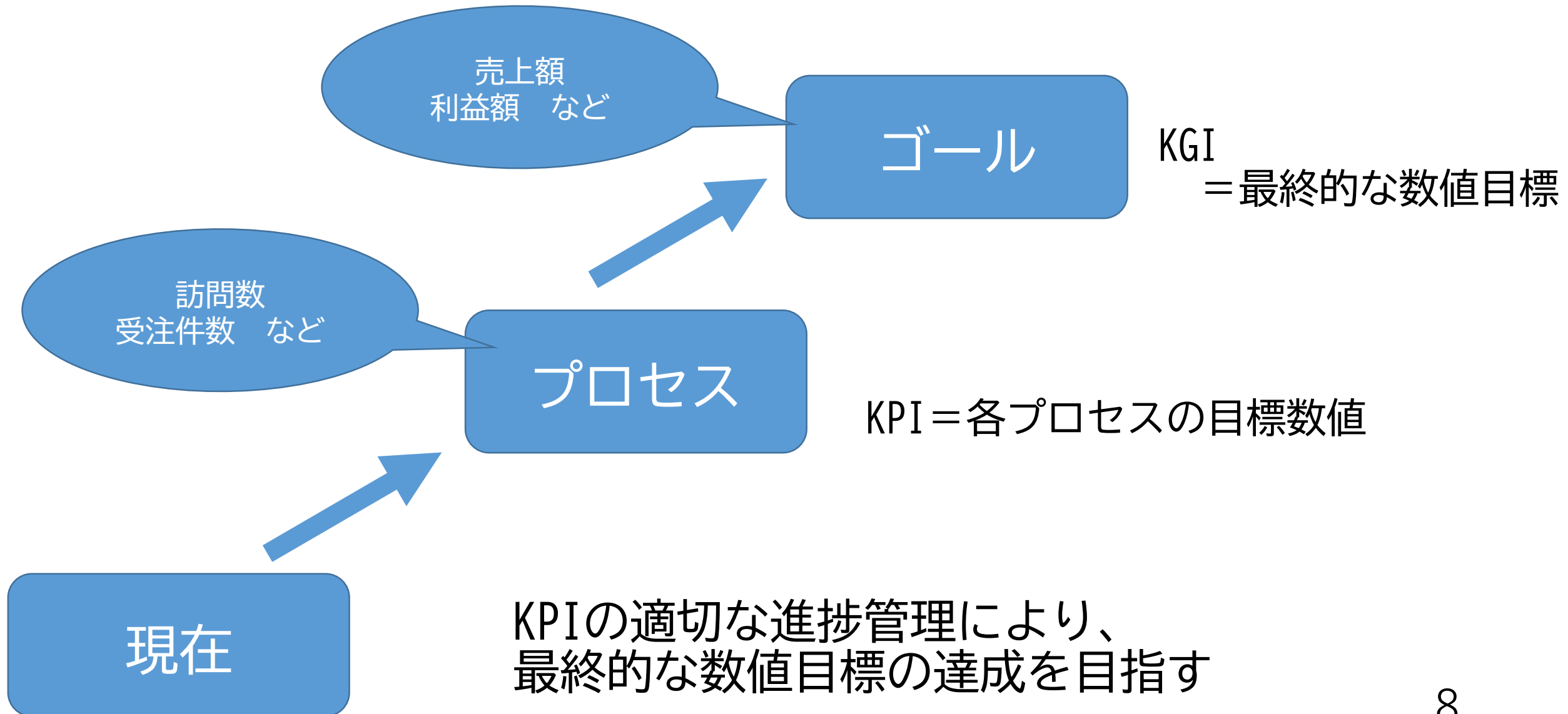
武豊町の現状

- ①総人口は「横ばい」。数年後に「減少」(P6)
- ②自然減が進行する一方、転入数>転出数(P7~9)
- ③製造業が中心的な産業(P14)
- ④人材の確保が十分にできていない企業・事業所が増加(P17)



第2期武豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略にてKPI（重要業績評価指標）および様々な事業を掲げ、地方創生の取組を進める

KPI (Key Performance Indicator／重要業績評価指標)



たけとよみらい会議の役割

KPIの評価・数値の変動は
どうか？

効果的な事業・取組は
何だろうか？

目標達成のために・・・

様々な視点から
見てみると・・・

もっと掘り下げた分析が
できないか？